

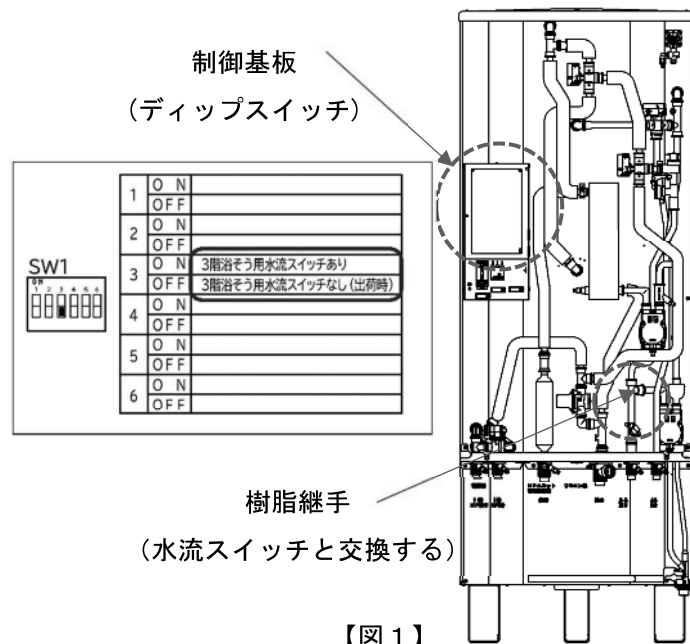
HITACHI 家庭用ヒートポンプ給湯機

別売 3階浴そう用水流スイッチ(BH-S-SWB)取付要領書

本部品は、貯湯ユニット設置面と浴そう上端を4m以上離して設置した場合に、ふろ水の水流を検知するための部品です。

ご注意

- 水流スイッチの取り付けは、必ず、試運転動作確認を行う前に実施してください。水流スイッチを取り付けずに湯はり動作の確認を行った場合、浴そうのデータを正しく測定できないため、正常な湯はりができません
- 水流スイッチの取り付け後に、貯湯ユニットの制御基板のディップスイッチ SW1-3 を ON 設定してください。(図1)
- 水流スイッチの取り付け後は、必ず、試運転動作確認を行い、水流スイッチ接続部から水漏れなきことを確認してください



【図1】

1 同梱部品

No	部品名	数量	備考
1	水流スイッチ	1	-
2	水流スイッチコード	1	-
3	Oリング(P16)	3	-
4	Oリング(P6)	1	水位センサ用
5	Oリング(P4)	1	ふろ温度センサ用
6	センサ金具	1	ふろ温度センサ用

No	部品名	数量	備考
7	取付ねじ(φ4×12)	2	水位センサ用
8	取付ねじ(φ4×10)	1	ふろ温度センサ用
9	バンド(小)	1	ビニール袋用
10	バンド(大)	3	水流スイッチコード固定用
11	アルミテープ	2	水位センサカバー用
12	取付要領書(本書)	1	-

2 取り付け手順

1 水流スイッチの取り付け

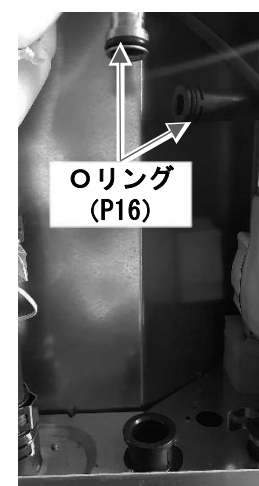
水位センサとふろ温度センサが取り付けられている樹脂継手を本部品と交換とします。(図2～図9)

- (1) 被水抑制用の水位センサカバー両端の固定用テープを取り外します。
- (2) 水位センサの取付ねじ(2カ所)を外し、水位センサと水位センサカバーを取り外します。
- (3) ふろ温度センサの取付ねじ(1カ所)を外し、ふろ温度センサを取り外します。
- (4) クイックファスナー(3カ所)を外し、樹脂継手を取り外します。

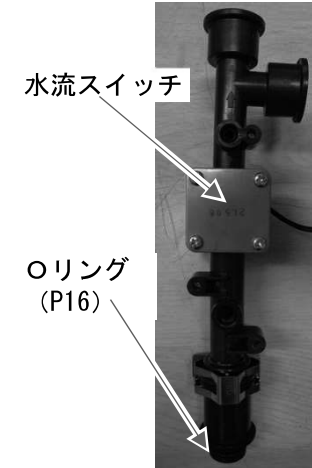


【図2】

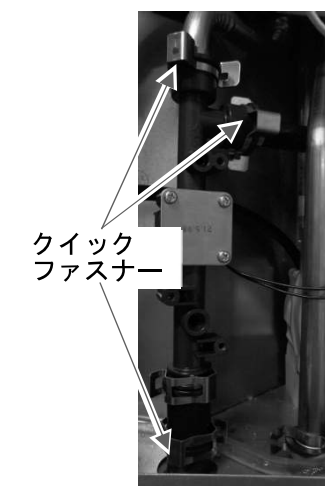
- (5) 水流スイッチを接続する配管(2カ所) Oリングを同梱のOリングP16と交換します。(図3)
- (6) 水流スイッチに同梱のOリング(P16)を取り付けます。(図4)
- (7) 水流スイッチを貯湯ユニットに取り付けます。接続箇所にクイックファスナー(3カ所)を取り付けます。(図5)



【図3】

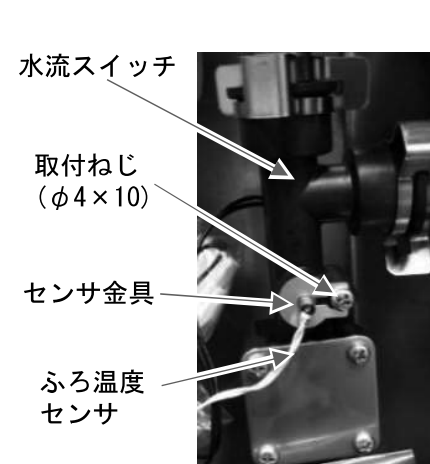


【図4】

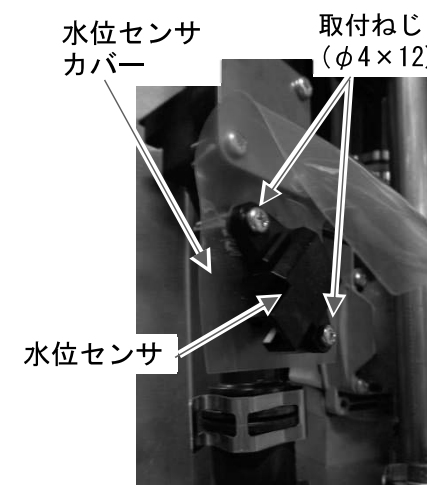


【図5】

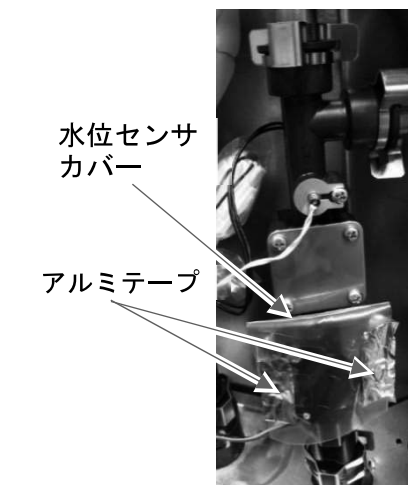
- (8) ふろ温度センサを組み立てます。(取り外し工程と逆の手順) その際、ふろ温度センサ用のOリング(P4)、取付ねじ(φ4×10)、センサ金具は同梱しているものをご使用ください。(図6)
- (9) 水位センサと水位センサカバーを組み立てます。(取り外し工程と逆の手順) その際、Oリング(P6)、取付ねじ(φ4×12 2カ所)は同梱しているものをご使用ください。(図7)
- (10) 水位センサカバーの両端を同梱のアルミテープで固定してください。(図8)



【図6】



【図7】



【図8】

2. 水流スイッチ配線の接続

貯湯ユニットによって手順が異なります。

貯湯ユニットの型式を確認いただき、それぞれの手順に従って接続します。貯湯ユニットの型式は、貯湯ユニットの前面カバーの銘板で確認します。

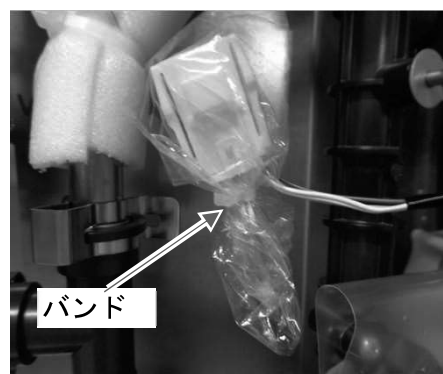
■機器内の水流スイッチ左側に、接続用コネクタがあるモデルの場合

(図9)

(型式の数字の次のアルファベットがT、U、W)

(例：BHP-TAD37T、BHP-TAW46U、BHP-TAD37WE など)

- (1) 配線側のコネクタを被せているビニール袋のバンドをニッパーなどで切り、ビニール袋を取り外します。
- (2) 水流スイッチのコネクタを配線のコネクタに接続します。
※同梱の水流スイッチコードは使用しません。



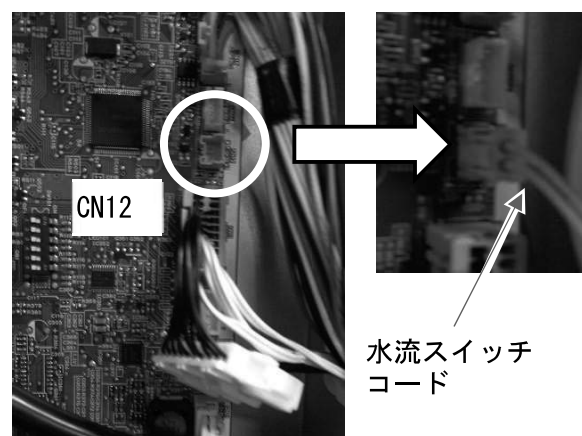
【図9】

■機器内の水流スイッチ周辺に、接続用コネクタがないモデルの場合

(型式の数字の次のアルファベットがX)

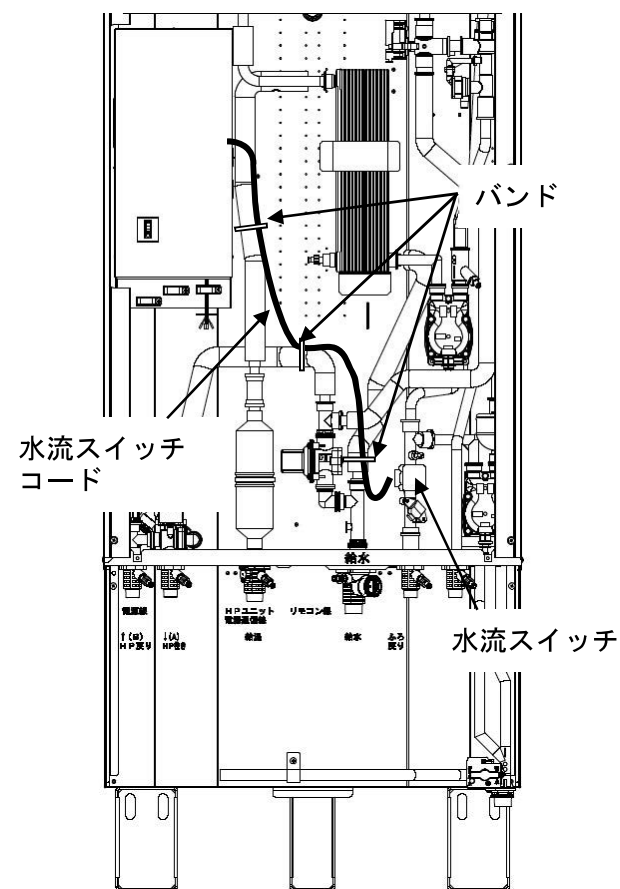
(例：BHP-TAD37X、BHP-TAD46XE、など)

- (1) 同梱の水流スイッチコードを制御基板のCN12に接続します。(図10)
- (2) 水流スイッチコードの反対側のコネクタを水流スイッチのコネクタに接続します
- (3) 水流スイッチコードを同梱のバンドで固定します。製品内に出荷時から配置されている配線がバンドで数か所固定されていますので、同じ位置に固定します。(図11: BHP-TAD46X型の例)



【図10】

BHP-TAD46X 型の場合



【図11】

3. コネクタ接続部のビニール袋の取付

- (1) コネクタ接続部を図12のようにビニール袋で被せ、同梱のバンドで固定してください。

